

危機管理連絡会議

日時：令和7年4月23日（水） 13時30分

場所：万代庁舎3階 特別会議室

協議事項

- 「熱中症に関する注意喚起」について
- 「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）に関する注意喚起」について
- 「大型連休における危機管理体制の確保」について

危機管理連絡会議 配席図

万代庁舎 3 階 特別会議室

保健福祉部 危機管理部 危機管理部
地域保健統括官 副部長 次長

県警本部警備部
警備課災害対策官

健康寿命推進課
副課長

教育委員会
教育政策課 副課長

感染症対策課
課長

病院局
総務課 副課長

危機管理政策課
副課長

企業局
経営企画課
副課長

知事戦略局
副室長

県土整備政策課
副課長

政策企画課
副課長

農林水産政策課
副課長

にぎわい政策課
副課長

経済産業政策課
副課長

生活環境政策課
副課長

テレビ会議

南部総合県民局
地域創生防災部
次長

西部総合県民局
地域創生観光部
次長

こども未来政策課
副課長

保健福祉政策課
副課長

出入口

熱中症警戒アラート 全国運用中!

熱中症警戒アラートは、**熱中症の危険性が極めて高い**暑熱環境になると予想される日の前日夕方または当日早朝に都道府県ごとに発表されます。
発表された情報はテレビ、防災無線、SNSを通じて発信されます。

報道機関
(テレビ・ラジオ)



〇〇県で熱中症警戒アラートが発表されました。
明日は熱中症予防行動を徹底しましょう。



防災無線



SNS



熱中症とは

暑い環境で体温の調整ができなくなった状態で、めまいや吐き気、頭痛、失神等様々な症状をきたし、**最悪の場合は死に至る疾患**ですが、下記のような**予防行動**を行えば防ぐことができます。

熱中症警戒アラート発表時は**徹底した予防行動**を!



エアコンを適切に使用しましょう

- 昼夜問わずエアコン等を使用して温度調節をしましょう。



外出はできるだけ控え、暑さを避けましょう

- 熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。
- 不要不急の外出はできるだけ避けましょう。



熱中症のリスクが高い方に声かけをしましょう

- 高齢者、子ども、持病のある方、肥満の方、障害者等は熱中症になりやすい方々です。これらの熱中症のリスクが高い方には、身近な方から、夜間を含むエアコンの使用やこまめな水分・塩分補給等を行うよう、声をかけましょう。



外での運動は、原則、中止／延期をしましょう

- 身の回りの暑さ指数 (WBGT) に応じて屋外やエアコン等が設置されていない屋内での運動は、原則、中止や延期をしましょう。



普段以上に「熱中症予防行動」を実践しましょう

- のどが渇く前にこまめに水分・塩分を補給しましょう。(1日あたり1.2Lが目安)
- 涼しい服装にしましょう。



暑さ指数 (WBGT) を確認しましょう

- 熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。
- 不要不急の外出はできるだけ避けましょう。



※環境省熱中症予防情報サイト: <https://www.wbgt.env.go.jp/>

学校やイベントの管理者等においては現場に応じた対応策をあらかじめ定め、熱中症警戒アラート発表時には速やかに実行してください。

政府の熱中症対策

熱中症予防情報サイト：熱中症警戒アラート・暑さ指数・熱中症予防に関する情報



高齢者等の屋内における熱中症対策の強化

- 高齢者のための熱中症対策



〈リーフレット〉

管理者がいる場等における熱中症対策の促進

- 学校関係の熱中症情報



- 農作業中の熱中症対策



- スポーツの熱中症対策



- 防災における熱中症対策



〈リーフレット〉

- 学ぼう!備えよう!職場の仲間を守ろう!職場における熱中症予防情報



- 災害時情報提供アプリ「Safety tips」



For Android



For iPhone

地域における連携強化

- 熱中症に関連する気象情報



- 夏季における熱中症による救急搬送状況



- 健康・医療関係の熱中症情報



その他

- エアコンの早期の試運転について



- ヒートアイランド対策



- 無理のない省エネ生活



マイボトルで
熱中症予防を!



内閣府

こども家庭庁
こども家庭庁 住民とともに

消防庁

FDMA



文部科学省



スポーツ庁



厚生労働省

MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries

農林水産省



経済産業省



国土交通省



観光庁



気象庁



環境省

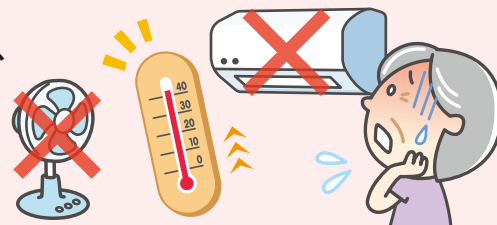
エアコンが使用できないときの 熱中症対策



エアコンが使用できないときの熱中症にご注意ください！

故障時や停電時など、エアコンが使用できないとき、
熱中症リスクが高くなるため、注意しましょう。

熱中症による健康被害は、高齢者において
多発しております。



体を冷やしましょう

- 涼しい服装に着替え、風通しをよくしましょう。
- のどが乾いていなくても、こまめに水分補給をしましょう。
- 濡れたタオル等を肌当て、うちわであおぐと熱が放散されます。
- 水道が使えるようなら、水浴び等で体を冷やしましょう。



涼しいところに避難しましょう

- 車内は短時間で気温が上昇しやすいため、車内への避難は可能な限り避けて、冷房設備が稼働している場所へ移動することをおすすめします。
- やむを得ず車内で過ごす場合は、たとえ短時間でも小さな子どものみを車内に残すことは大変危険であり、絶対にやめましょう。



普段から停電時などに備えましょう

停電時は断水が起こる可能性があります。

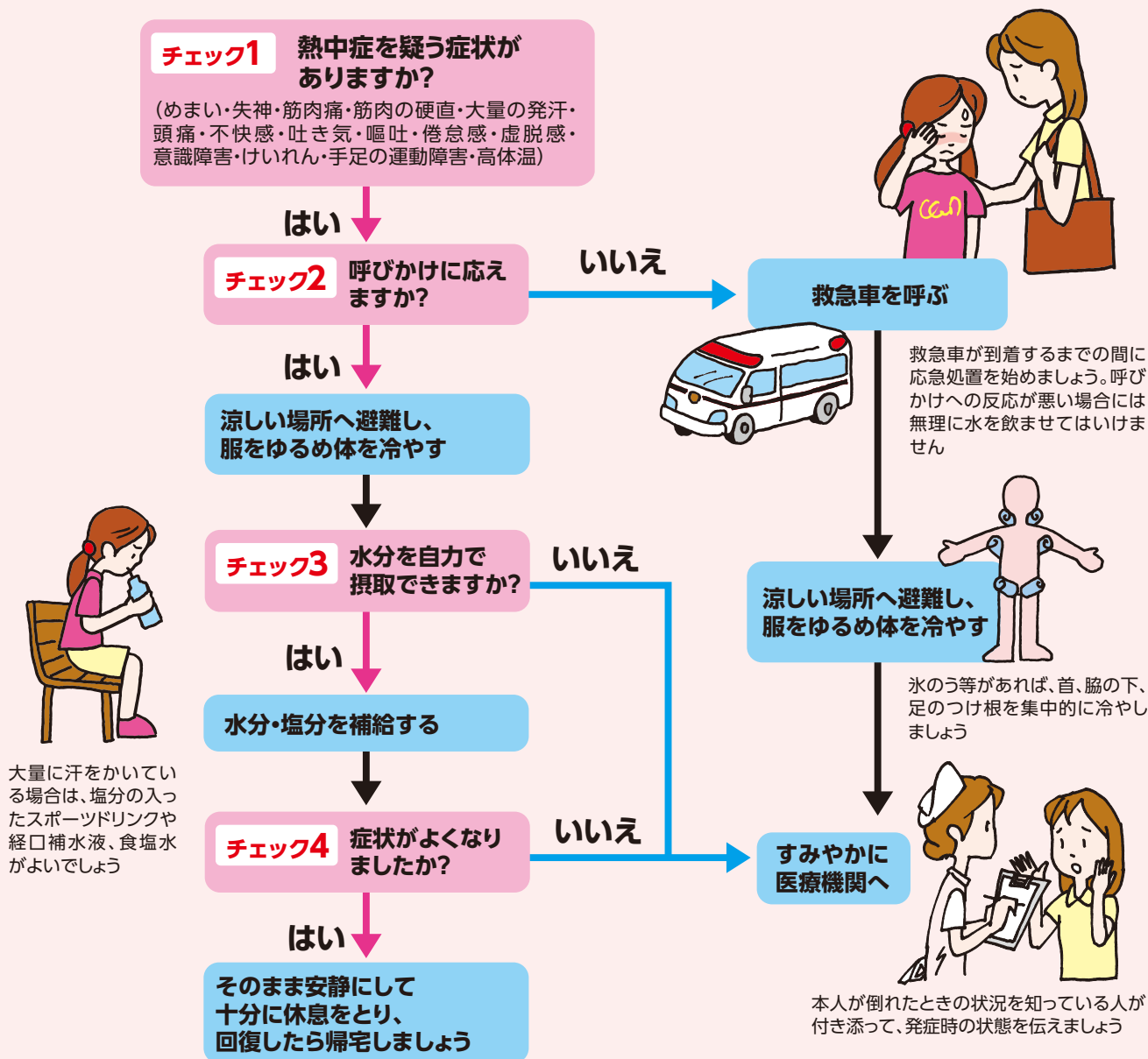
- 飲料や非常トイレ等を備蓄しましょう。
- 熱中症予防に利用できるように、浴槽やポリタンクに水を貯めておきましょう。
- 水をペットボトルに入れて凍らせておくと、もしものときに飲料にも冷却にも使えて便利です。



「熱中症かも」と思ったら... 誰でもできる応急処置

熱中症の応急処置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら……。落ち着いて、状況を確認してから対処しましょう。最初の措置が肝心です。



熱中症の詳しい情報については、熱中症予防情報サイトをご覧ください
環境省熱中症予防情報サイト：<https://www.wbgt.env.go.jp>



災害時等の熱中症対策に携わられる方へ ▶





徳島救急医療 電話相談

急な病気やケガの際に、すぐに受診した方が良いのか、
医師や看護師が電話でアドバイスします。



プッシュ回線の
固定電話・携帯電話からは、
局番なしの

#7119



ダイヤル回線の固定電話、IP電話、
その他#7119をご利用いただけない場合

088-622-6530

相談日時

- 月曜日～土曜日
… 午後6時から翌朝8時
- 日曜日・祝日・年末年始※
… 24時間対応 ※12/29～1/3



15才未満のお子さんが急な病気やケガをしたときは、
『徳島こども医療電話相談（#8000 または 088-621-2365）』
にお電話を

【救急医療電話相談】

急な病気やケガをしたとき



局番なしの『#7119』または、
『088-622-6530』までお電話を



医師・看護師が電話で相談に応じます。



緊急・重症の場合は
迷わず **119** へ!!



徳 島 県



徳島

受診した方が良いのか、
様子を見ても大丈夫なのか、
看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

こども医療 電話相談



プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは、局番なしの

#8000

ダイヤル回線の固定電話、IP電話、その他#8000をご利用いただけない場合は、

088-621-2365

(12/29～1/3)

相談日時 月曜日～土曜日：午後6時から翌朝8時 日曜日・祝日・年末年始：24時間対応

徳島
こども医療
電話相談

1

お子さんが急な
病気で心配なとき



2

局番なしの
#8000 または、
088-621-2365
までお電話を



3

看護師・小児科医
が電話で相談
に応じます。



緊急・重症の場合は、迷わず **119** へ



小児救急医療体制については、徳島県ホームページ

医療とくしま

をご確認ください。

※右のQRコード又は、HPアドレス参照

<https://anshin.pref.tokushima.jp/med/docs/2012081600367/>



15才以上の方が、急な病気やケガをしたときは、
徳島救急医療電話相談

プッシュ回線の
固定電話・携帯電話からは、
局番なしの



#7119

または

ダイヤル回線の固定電話、
IP電話、その他#7119を
ご利用いただけない場合



088-622-6530

 までお電話を

チラシに関するお問い合わせ：徳島県保健福祉部医療政策課 088-621-2732

徳島県

マダニが媒介する新しい感染症 SFTS(重症熱性血小板減少症候群)



タカサゴキラマダニ

早期発見、早期治療が大切！！

問1:SFTSってどんな病気？

2011年に初めて特定されたSFTSウイルスに感染する事で起こる病気で、6日～2週間の潜伏期を経て、**発熱、消化器症状**(食欲低下、嘔気、嘔吐、下痢、腹痛)で発症します。重症化すれば、死亡することもあります。

問2:どのように感染するの？

SFTSウイルスを保有しているマダニに咬まれることにより感染します。マダニの中でも、ウイルスを保有しているマダニは極めてまれですが、発病すると重症化することもあるので十分気をつけましょう。この病気を媒介するマダニは、家ダニなどとは違う種類で、10mmほどの主に野山に生息しているマダニです。

問3:どのように予防すればいいの？

マダニに咬まれないことが重要です。草むらや山など、ダニが生息する場所に行く場合には、長袖・長ズボン・長靴、手袋、首にタオルを巻くなど、**肌の露出をできるだけ少なくする**ことが大切です。虫除けスプレーも一定の忌避効果が得られます。ペットなどの身近な動物にも気をつけましょう。

屋外活動後は入浴し、マダニが付着していないか注意深く全身チェックしましょう。

問4:もしマダニに咬まれたらどうしたらいいの？

マダニ類の多くは、皮膚にしっかりと口器を突き刺し、数日間吸血します。無理に引き抜こうとすると、口器の一部が皮内に残ってしまうことがあるので、医療機関で処置してもらってください。**咬まれた後1～2週間は、発熱、嘔気、下痢などに注意しつつ、朝夕に体温を測り、裏面の体温表に記入し、熱が出たら直ぐに医療機関を受診**しましょう。

徳島県医学・感染症専門員 馬原 文彦先生監修

徳島県保健福祉部 感染症対策課

ダニに咬まれたら1週間くらい朝夕に熱を測りましょう

ダニに刺された		姓名		体重		kg	
月	日	第	日	第	日	第	日
朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
体温							
40							
39							
38							
37							
36							
35							

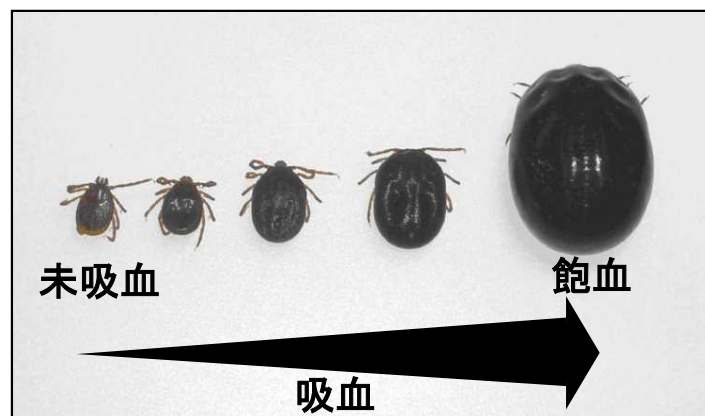
ヒトを刺咬しているマダニ



腕を刺咬するマダニ



拡大写真：タカサゴキラマダニ



吸血すると3～15ミリ位に膨れる

(写真提供：馬原アカリ医学研究所)